

くるめ学生通信

大学生が、久留米市の仕事取材し、発信するシリーズです。

46 市のお金の管理は？

今回の記者：久留米大学(2年)前畑楓子さん



現金や証券などを厳重に管理できる頑丈な金庫もあります

市のお金をどう管理しているのか？
出納は1円でも間違つことは許されません。特に支払いでは、各部署が作成した伝票が、法律や契約に沿っているか、計算が

会計室はどんな仕事をするとおこなうのか？
久留米市には、市民の皆さんが納める税金や保険料などいろいろなお金が入ってきます。一方、道路や施設の工事代金や市民活動への助成金などたくさんのお支払いもします。市全体の収支を管理する「出納」と呼ばれる仕事をするのが会計室です。地方自治法という法律でお金を適切に管理するためのルールが定められています。これに基づいて会計管理者が置かれ、会計室職員が日々厳格に処理しています。いわば市の金庫番としての役割を担っているんです。

税金や保険料など、市に納められたお金はどのように管理されているのか気になりました。そこで、そのお金を日々管理している会計室の石松晃貴さんに話を聞きました。

では、余ることもあるんですか？
資金に余裕がある時は、金融機関に預金します。有利な条件で資金を運用することも大切な仕事です。ただし、市民の皆さん

莫大なお金が毎日動いていますが、足りなくなることはないのですか？
実はあります。収入額も支出額も毎日変動するので、予測が難しいんです。年間通して見ると足りていても、一時的に不足することもある。その場合は、金融機関から借りることもあるんですよ。



日々さまざまな部署から集まるたくさんのお金を審査します

今回の取材で初めて会計室の存在を知りました。市民と直接関わる仕事ではありませんが、毎日適切なお金の管理を積み重ねることで、私たちが生活を送るのに欠かせない事業を縁の下で支えているのだと実感しました。いつも使う道路や公共施設にも「お金」が使われていることを考える機会が増えると思います。

◎広報戦略課 ☎0942・309119、FAX0942・309702



指定金融機関の福岡銀行と会計室が隣接。連携してスムーズに業務を行います



表彰を受けた皆さんと来賓など

久留米市表彰式 功労者など38人を表彰

11月3日に久留米シティプラザで、久留米市の振興発展などに貢献した38人の表彰式が行われました。今年の世界柔道選手権で優勝した素根輝さんがスポーツ大賞を受賞。同賞は昭和61年に競輪の中野浩一さんが受賞して以来33年ぶりです。代表して吉田哲磨さんが「この栄誉を励みに、今後も地域発展のために尽くします」と謝辞を述べました。

市功労者

【社会福祉の増進など、市の振興発展に寄与】(社会福祉) 今里克己(大手町) ■上瀧正臣(北野町) ■小塩順弘(東合川町) ■酒井良(大川市) ■星子光記(津福本町) ■松浦正晴(諏訪野町) ■守泰子(北野町) ■山口ひろ子(城島町) ■吉田哲磨(宮ノ陣(地域自治振興) ■古賀秀心(安武町) (商工業振興) ■上田保治(御井町) ■農業振興) ■大石久(太郎原町) ■吉塚数實(北野町) (漁業振興) ■原口勝良(大善寺町) (体育振興) ■大久保正子(荘島町)

町) ■小池國昭(大石町) ■清水啓介(長門石) (文化振興) ■面谷正(福岡市) ■宮崎伸二(北野町) ■諸石壽人(佐賀県) 【市議会議員として満10年以上在職】 ■田中良介(三潴町) 【副市長として満8年以上在職】 ■橋本政孝(大刀洗町) 【公平委員会委員として満12年以上在職】 ■塙信一(国分町) 【市消防団員として満30年以上奉職した功績顕著な人】 ■大坪敏明(野中町) ■古賀悦生(藤山町) ■高田敏裕(小森野) ■田中康司(津福今町) ■鳥越一郎(篠原町) ■弓削幸市(繩手町) 【柔道】 ■素根輝(岡山県) 【スポーツ功績賞】 ■ベンチプレス) ■古賀宏和(田主丸町) (柔道) ■古賀若菜(藤山町) (ケイリン) ■小林優香(御井町) 【芸術奨励賞】 (文学) ■古処誠二(久留米市) (華

筑後川のこれからを見つめて—— 市功労者 原口勝良さん



平成7年に漁業組合の地区委員になったのをきっかけに、原口さんは筑後川の水産業振興を真剣に考え始めました。減少の一途をたどっていたエツを増やそうと、先進的な技術を採用。漁師による飼育や育った稚魚の放流などに尽力しました。「かけがえのない資源を絶やしてはいけません。後世に残していく責任があります」と話しました。

道) ■月足香(柳川市) (書画) ■中川勝詔(六ツ門町) (演劇) ■中村勉也(上津町) (洋舞) ■渉将人(通外町) (敬称略) ◎総務課 ☎0942・309052、FAX0942・309706